

2017 年度 基礎研修Ⅱ 開催要項

[目的]

社会福祉士の専門性の基礎を身につけるための第2課程として、社会福祉士として共通に必要な実践の基礎的知識や技術について学びます。

[主催] 公益社団法人 埼玉県社会福祉士会

[期間] 2017年7月～2018年3月

[対象]

基礎課程の「基礎研修Ⅰ」を修了した者

(本会以外の都道府県社会福祉士会の基礎研修Ⅰ修了者も対象となります。)

[研修プログラム] 詳細を裏面に掲載

[定員] 50名 ※申込者多数の場合は先着の本会会員を優先させていただきます。

[受講費]

《テキスト上下巻を保有している方》 本会会員：21,000円 非会員：31,000円

《テキスト上下巻を保有していない方》 上記金額にテキスト代実費を加えた金額

※テキストは上・下巻それぞれ1,944円です。

[申込方法]

下欄の受講申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送またはFAXでお申込みください。

申込・問合せ先：公益社団法人埼玉県社会福祉士会 事務局

〒338-0003 さいたま市中央区本町東 1-2-5-103

FAX 048-857-9977 TEL 048-857-1717

[申込締切]

6月3日(土)まで (当日消印有効)

[受講決定の通知等]

6月29日(木)に受講可否を決定し通知します。

2017 年度 基礎研修Ⅱ 受講申込書

| | | |
|-----------------|----------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|
| フリガナ 氏名 | | テキスト購入希望 (どちらかに○) |
| | 会員 NO() | 有 無 |
| 住所 TEL | 〒 TEL (自宅:) (携帯:) | |
| 勤務先名 TEL | | |
| E-mail (Fax) | ※研修期間中の事務局からの連絡は、原則メール(またはファクス)で行いたいと思いますので、 ファイルの添付が可能なメールアドレス(またはファクス番号)をご記入ください。 | |

2017年度 基礎研修 II プログラム

| 回数 | | 日程 | 研修形態 | 内 容 (テーマ) |
|----|--------|---------------|-------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 集合研修 1 | 7月23日 (日) | 講 義 グループ討議 | <ul style="list-style-type: none"> ・相談援助の視座と社会福祉援助の展開過程 ・実践のためのアプローチ ・自立生活支援とコミュニティソーシャルワーク |
| 2 | 集合研修 2 | 8月26日 (土) | 演 習 | <ul style="list-style-type: none"> ・実践事例演習 (事前課題) |
| 3 | 集合研修 3 | 9月16日 (土) | 講 義 グループ討議 | <ul style="list-style-type: none"> ・社会資源の理解と社会資源開発 (事前課題) ・連携システムのあり方とネットワーク構築 |
| 4 | 集合研修 4 | 10月22日 (日) | 講 義 グループ討議 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域における福祉政策と福祉計画 (事前課題) ・社会福祉調査の方法と実際 (科目修了レポート) |
| 5 | 集合研修 5 | 11月26日 (日) | 講 義 演 習 | <ul style="list-style-type: none"> ・スーパービジョンとは ・スーパービジョンのモデルセッションを見る ・スーパーバイザー体験 |
| 6 | 集合研修 6 | 12月16日 (土) | 講 義 グループ討議 | <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉における法 I ・ソーシャルワークと権利擁護の視点 I |
| 7 | 集合研修 7 | 1月13日 (土) | 講 義 グループ討議 | <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉における法 II ・ソーシャルワークと権利擁護の視点 II |
| 8 | 集合研修 8 | 2月11日 (日) | 講 義 グループ討議 | <ul style="list-style-type: none"> ・実践研究の意義と方法 ・実践研究のための記録 ・実践評価の方法 |
| 9 | 集合研修 9 | 3月10日 (土) | 講 義 演 習 プレゼンテーション | <ul style="list-style-type: none"> ・実践研究発表の方法 (事前課題及び科目修了レポート) |

- ◆ 研修日程はいずれも全日です。会場はさいたま市内を予定しています。
- ◆ 講義にはDVDを使用する場合があります。
- ◆ 途中で未修了のプログラムがあると、最終日(3月10日)の受講はできません。